

## 松原市教育委員会 12月定例会 議事録

1. 日 時 平成29年12月26日(火) 午後3時00分

2. 場 所 松原市役所 3階庁議室

3. 付議事件等

(1) 議案 第25号 松原市立小中学校通学区域審議会委員の委嘱について

(2) その他

- ・ベースボールクリニックについて
- ・竹内街道日本遺産認定記念 まつばらかるた大会について
- ・新図書館建設に係る事業者選定委員会の選定結果報告について

出席委員 東野教育長 辰巳教育長職務代理者 栗崎教育委員 田中教育委員  
有馬教育委員

事務局 伊藤教育総務部長 瀧澤学校教育部長 高橋教育監 坂野市民協働部長  
浦井教育総務部次長兼教育総務課長  
小川副理事兼学校給食課長兼ねて松原市立学校給食センター所長  
横田学校教育部次長 青山市民協働部次長  
宮本教育政策課長 芝田文化財課長 平井教職員課長  
山森教育推進課長 菊池地域教育課長 幸教育研修センター長  
手束市民図書館長

東野教育長

それでは、会議のほうに入りたいと思います。

ただいま出席の教育長及び委員は5名です。定足数に達しておりますので、会議は成立しております。

(開会宣言 午後3時00分)

これより12月の定例教育委員会を開催いたします。

なお、教育委員の松井委員からは欠席との届け出がございましたので、ご報告いたします。

まず、会議録についてお諮りしたいと思います。

9月、10月、11月定例会の会議録について何かご意見ございませんか。

各 委 員

異議なし。

東野教育長

異議なしと認めます。よって、9・10・11月の定例会会議録については承認と決しました。

次に、本日の議事録の署名委員を指名いたします。

委員会会議規則第17条第2項の規定により、有馬委員にお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

有馬委員

お願いします。

東野教育長

それでは初めに、教育長報告を行います。

お手元の資料でございますが、この間の主なことについて記載させていただきます。

一番初めでございますが、既に報道されましたとおり、11月28日に松原第五中学校教諭が盗撮容疑で逮捕される事件が発生いたしました。教育委員の皆様にも、多大なるご迷惑をおかけし、大変申しわけございませんでした。この日は臨時校長会を開催しまして、各校長に対して綱紀粛正の徹底と今後の対応について指示を行ったものでございます。

続いて、11月28日の松原市セーフコミュニティ推進本部会議では、年間活動報告書及び事業計画について審議したものでございます。

12月4日から20日まで、松原市議会第4回定例会が開催されまして、本会議では、教育委員会に対し、インターナショナルセーフスクール、安心・安全な学校について、中学校のクラブ活動、全国学力・学習状況調査について、少人数学級の実施について、また教員の働き方改革について、教育の保護者負担などについての質問がございました。

また、福祉文教委員会におきましては、中学校給食、インターナショナルセーフスクール、PTA大会などについて質問がございまして、いずれも担当課長及び部長等が答弁を行ったものでございます。

12月4日、松原市第5次総合計画策定委員会では、市の第5次総合計画策定のスケジュール等について審議をしたものでございます。

12月5日、9日の松原市新図書館建設に係る事業者選定委員会では、技術提案書の提出があった4社から、提案内容のヒアリングを行ったものでございます。今日その説明があると聞いております。

12月16日の松原市立小・中学校ベースボールクリニックでは、中学校の野球部員と小学校5年、6年生の野球経験者を対象にオリックス・バファローズのT-岡田選手、元近鉄バファローズの村上氏、横浜DeNAベイスターズコーチの光山氏を指導者にお迎えして野球の練習を行いました。

また、この間に各種団体の行事等にも参加しております。

以上、報告とさせていただきます。

この報告について、何かご意見、ご質問等ございますでしょうか。

栗崎委員

盗撮した先生は、今どうなっているのですか。

平井教職員課長

現在は自宅におりまして、警察の取り調べ、それから教育委員会の事情聴取を進めているところで、今後、大阪府教育長からの処分が下されるという予定になっております。

東野教育長

また、府教育委員会で処分の決定をしてくださいということで市教育委員会から送りますので、そのときにまた皆さんで決議していただかなくてはいけないかなというふうに思っていますので、またそのときよろしく願いいたします。

有馬委員

保護者会とかは中学校内ではされているのでしょうか。

平井教職員課長

逮捕、それから再逮捕と2回ありましたので、2回開催しております。

有馬委員

わかりました。ありがとうございます。

東野教育長

それでは、他にご質問はないように思いますので、次の案件のほうに

入りたいと思います。

それでは、今日の審議に入りますが、議案が1件、その他案件が3件となっております。

初めに、議案第25号「松原市立小中学校通学区域審議会委員の委嘱について」を議題といたします。

事務局より説明を求めます。

平井教職員課  
長

議案第25号「松原市立小中学校通学区域審議会委員の委嘱について」でございます。

別紙をごらんください。

ここにございます田村滋近市民生活部長でございますが、年度途中の異動に伴いまして交代となりました。その他の委員に変更はございません。全委員21名の内訳は、市議会議員7名、学校長2名、市職員2名、学識経験者10名となっております。

以上でございます。

東野教育長

説明は終わりました。

この件について何かご意見、ご質問ございますか。

特に質問がないように見受けられますので、議案第25号「松原市立小中学校通学区域審議会委員の委嘱について」を可決することにご異議ございませんか。

各 委 員

異議なし。

東野教育長

異議なしと認めます。よって、議案第25号「松原市立小中学校通学区域審議会委員の委嘱について」は、可決されました。

続きまして、その他案件に移ります。

まず、「ベースボールクリニック」について、事務局より報告をお願いします。

浦井教育総務  
部次長

教育総務部の浦井でございます。よろしくお願いたします。

それでは、平成29年度松原市立小中学校ベースボールクリニックにつきまして、12月16日に開催しましたので、そのときの模様をご報告いたします。

この週につきましては、月曜から木曜まではずっと雨で、土曜日にも雨

との予報が出ておりました。降水確率も60%から80%まで上がってしま  
いまして、雨のため小学校の体育館を使っての開催になってしまうの  
かなと思っていたところ、金曜日になりまして降水確率が30%くらいに  
下がったというところで、三宅東公園での開催ができました。

当日の指導者につきましては、先ほど教育長のほうからもご説明があ  
りました、これは現役の選手ですけれども、オリックス・バファローズ  
のT - 岡田さん、それと、元近鉄バファローズの村上さん、横浜DeN  
Aベイスターズ現役のコーチであります光山さんの3人で指導いただき  
ました。

当日の参加者といたしましては、中学校の野球部が119名、小学生は、  
ご参加の申し込みをいただきました42名、合計161名が集まりまして、朝  
午前10時から午後1時まで三宅東公園でクリニックを行いました。

当日につきましては、澤井市長もお越しいただきまして激励の挨拶を  
いただきましたところでございます。

クリニックとしましては、まず準備体操としましてランニング、それ  
と、腕と足で違う動きをさせて運動神経が向上する体操などで体を温め  
ました後、内野手、外野手、バッテリーに分かれまして、それぞれのボー  
ルに対してどういうふうに入力するのがいいかなど、専門家の最新の  
技術を教えていただきました。その後、トスバッティングを行いました、  
質問コーナーにて野球に関する質問を各指導者に答えていただきまして、  
閉会式となりました。

また指導者より、昨年と違ってきびきび動いているというありがたい  
お言葉をいただきました。何とかかけが人もなく、無事終了させていた  
だきました。

以上、ご報告とさせていただきます。ありがとうございます。

東野教育長

この件については、何かご意見とかご質問ありますか。

栗崎委員

何年ぐらいやっているのですか。

浦井教育総務  
部次長

平成27年が1回目、昨年28年2回目、今年が3回目というふうになり  
ます。

栗崎委員

1回目は出席させていただきました、寒かったです。雨が降りそうな  
寒いとき。

東野教育長	<p>そうです、いつもね。 ほかは特にございせんか。</p>
有馬委員	<p>野球経験者とあるんですけれども、それは小学生だったら野球のどこかクラブに所属していないと出られないということなんでしょうか。</p>
浦井教育総務部次長	<p>中学校と一緒に練習をするということですので、中学生が投げて打った球をよけるだけの技術がないとちょっと危険だということで、そうやってよけられるようであれば、特にどこかのクラブに入っていなければならないということではありません。</p>
有馬委員	<p>基本的な運動ができれば大丈夫だと。</p>
浦井教育総務部次長	<p>はい。危険がなければ大丈夫だということでさせていただきました。</p>
有馬委員	<p>ありがとうございます。</p>
栗崎委員	<p>これって、高いお金を払って3人来てもらわないですか。そして、3時間か4時間かぐらい教えてもらって、クリニックですから直してもらおうとかそういうことなんでしょうけれども、憧れをもってもらって、将来プロ野球選手を育ててつくっていくというのか。ただ単に有名な選手を呼んでという感じなのか。どういう目的なんでしょうか。</p>
浦井教育総務部次長	<p>このベースボールクリニックにつきましては、もともとクラブ活動を活性化していくという事業の中でやらせていただいているものでございます。やっぱり実際に野球をやっている子どもらにつきましては、憧れの選手から教えていただける、言葉をかけていただけるということが次のモチベーションを上げるという形でどんどん野球にのめり込んでいってもらいたい、それによってクラブ活動も活性化してくだらうというところも目的としてやらせていただいています。</p>
栗崎委員	<p>それでしたら、サッカーとかいろんなところもしてあげないと、だんだん年数を重ねてきたら、野球だけではちょっと不公平という声が出てこないかなと思いますけれども。</p>

浦井教育総務  
部次長

実際のところ、27年度、最初の年につきましては、野球のベースボールクリニックと、阪南大学にご協力いただきましてバスケットボール部に直接指導に行っていたいただいて、中学校7校を回っていただいて各クラブを教えていただきました。

昨年につきましては、ベースボールクリニックと、これも阪南大学のサッカー部にご指導いただきまして、中学校のサッカー部を集めてサッカーのクリニックを開催させていただきました。それと、「あすにチャレンジ」ということで、車椅子バスケットボールの方に来ていただきまして、体にいろいろハンディを背負いながらもやっぱり目的を持っていくことによって、どんどん技術の向上であったり、いろんな精神の向上であったりということを教えていただいたというところです。

また、今年の29年度につきましては、2月にまた中学校のサッカー部を集めさせていただきまして、阪南大学にもご協力いただいてサッカーのクリニックをさせていただいて、またモチベーションをどんどん上げていただこうと思っております。

栗崎委員

ありがとうございます。

東野教育長

それでは、ないようでございますので、続きまして、「竹内街道日本遺産認定記念まつばらかるた大会」について、事務局より説明をお願いいたします。

芝田文化財課  
長

文化財課、芝田でございます。よろしくお願ひいたします。

お手元のほうにチラシとご案内をお配りさせていただいております。

今回、毎年開催しておりますかるた大会ですが、昭和30年に松原市ができて、平成27年に60周年を迎えました。その記念として郷土かるた、いろはかるたを作成いたしまして、そのかるたを使ったかるた大会を翌年1月に開催させていただきました。今回、その第3回ということになるんですが、竹内街道というのが松原の南に東西に走っています。奈良の飛鳥から、大阪市の難波宮というところ、古代の都の跡なんですが、そこをつなぐ竹内街道が今年の4月に日本遺産に認定されました。日本遺産につきましては大阪では初めての認定ということで、先ほどの郷土かるたのほうにも竹内街道を取り入れた読み札がございますので、今回、その記念としてかるた大会を冠事業としてさせていただきます。

お手元でございますけれども、来年の1月28日日曜日、まつばらテラスの多目的ホールで開催ということで、募集は小学生を対象に約100人程

度と、この間の1回目、2回目を見ましても、やっぱり100人以上は応募をいただいていますので、親御さん、あるいはおじいちゃん、おばあちゃんも含めてかなりの方が観覧いただいているにぎやかな様子でさせていただきます。

また、竹内街道日本遺産認定ということでございますので、観光課にも協力していただき、竹内街道のPRのリーフレット等を置いたブースを設けさせていただいて、より広く竹内街道の周知を進めさせていただくという目的でも開催させていただくということでございます。

開始は9時半から、一応終了予定は12時ぐらいということで、1学年から6学年で各学年ごとにグループをつくりまして、その中で上位の方は最終的には学年ごとに決勝戦をしていくということです。例年子どもたちにもぎやかにやっていただけますし、また先ほどの郷土の歴史とか文化に触れていただくということを目的としておりますので、そういったことで、また学校も含めていろんな利活用をしていただければという思いで開催させていただきます。

以上でございます。

東野教育長

ありがとうございます。説明のほうは終わりました。この件については、何かご意見等、ご質問はございますか。

ないようでございますので、次に移ります。

次は、「新図書館建設に係る事業者選定委員会の選定結果報告」について、事務局より報告をお願いいたします。

手束松原図書館長

市民図書館の手束でございます。よろしくお願ひいたします。

新図書館建設事業における設計及び施工者選定に係る選考結果については、今回4事業者から提案をいただきました。評定値項目の合計得点が700点満点中最も高い評定値605点を獲得いたしました鴻池組・マルアーキテクチャ設計施工共同体に決定いたしました。残り3社については、五十音順で大和リース株式会社大阪本店、村本建設・阿波設計設計施工共同体、山本工務店・山本建築設計事務所設計施工共同体となっております。

優先交渉権者の鴻池組・マルアーキテクチャ設計施工共同体の提案内容については、他の提案より現在の親水公園との一体性にすぐれておりまして、またイニシャルコスト及びランニングコストを低減できる提案であり、造成工事をほとんど行わない工法を採用した提案で延べ床面積

約2,900平米の提案となっております。

今後は、事業者と協議してよりよい図書館建設を進めていきたいと思っております。また、今後の進捗状況については、逐次ご報告させていただきますのでよろしくお願いいたします。

以上です。

東野教育長

報告のほうが終わりました。この件については、何かご意見、ご質問ございますか。

特によろしいか。また、逐一報告があると思います。ありがとうございます。

ほかにごございませんか。

山森教育推進  
課長

教育推進課の山森でございます。

お手元に追加の資料でA4、1枚をお配りしておるところでございます。ISSの認証式の日程のほうでございます。

過日、11月13日、14日と現地審査がございまして、認証が内定しております3校につきまして、1月15日月曜日、午前中に中央小学校、布忍小学校、午後2時30分より第三中学校、公認認証審査員をお迎えしての認証式を挙行いたしますのでお知らせをいたします。

つきましては、ちょっと急で大変申しわけないんですけども、後ほどまた教育長室のほうにご都合等を伺いに参りますので、現時点での状況についてお教えいただければ幸いです。

以上でございます。

東野教育長

報告のほうは終わりました。今の説明でご質問等ございますか。

よろしいですか。ありがとうございます。

ほかにはございませんか。

田中委員

1点だけ。先日、第六中学校である授業を参観させてもらったんです。

その授業というのは、皆さんご存じだと思うんですけども、赤ちゃんの授業。対象は中学の3年生で、各クラスずつやっていってもらっているようなんですけども、実際の実施はNPO法人で。あれをちょっと見学させてもらって、本当にいい授業だなと思ったんですよ。

なぜそう感じたかという、子どもたちが一クラス4名、5名ぐらいのグループで8グループぐらいかな、家庭科の授業の一環なんですけれども、最初行ったとき、子どもたちは「またしょうもないのをやるんか

な」というような顔をしていたんですよ。ちょうど受験のシーズン、12月で大変な時期ですから。でもやっていくと、お母さん方が子どもがおなかにおるときの話だとか生まれてくる話、そして生まれたときの子どもたちの愛情というのかな、「大好きよ」というような感じの話を聞いて、だんだん顔がほころんできて、それで、子どもたちと一緒に遊ぶんですよ、1時間の中で。子どもを抱いたり、あやしたり、何か食べ物を食べさせたりとか、そうすると子どもたちの顔が最初と全然変わってきたんです。にこやかな感じで、もう1時間の授業が終わるよと言ったら、「もっとやろうや」というように本当に子どもたちの顔が変わったんですよ。後で校長先生の評価もあったんですけども、先ほども言いましたけれども、「ちょうど受験シーズンで、本当に12月というのがピリピリして自分の親とも話をしない。そんな中で親のありがたみ、親の子どもに対する愛情というのか、そんなものを感じたという意味で非常にいい授業だった」というふうなことを先生がおっしゃっていました。ご存じだったらそれでいいんですけども、もっとこういったことを広めていったらいいんじゃないかなと。本当に子どもたちの顔が変わりましたからね。それだけちょっと感動したのでご報告までと思ひまして。

東野教育長

事務局のほうから何か補足がございましたら、どうぞ。

山森教育推進  
課長

ありがとうございます。今の取り組みは、NPOのやんちゃまファミリーwithさんが主体となって、昨年度は松原第三中学校のほうで実施いたしました。今年度も先ほどありました六中を初め数校で実施しております。

従来、中学校の家庭科の中では、保育体験実習といたしまして、地域の保育所に行って小さい子どもと触れ合うというような取り組みもしておたわけですけれども、今回はそういった赤ちゃん先生ということの取り組みでございまして、本当に子どもたちの顔が変わるということは学校からもよく聞いております。

あと、課題としましては、赤ちゃんを抱いたときの危険性についてはどうなのかと、そういったことはまだまだ残りますので、この先やっぱりいろいろ検討しなければいけないことは残っておるかなと思ひますが、非常に充実したものだとも学校からも聞いております。

以上でございます。

東野教育長

ありがとうございます。非常にいい取り組みとは思ひますけれども、

ただ先ほど言いましたようにいろんなまだまだ課題があります。ずっと入れられる状況ではないので、まずそういうことで課題がある程度クリアできそうな学校からぜひ入れていっていただきたい。

田中委員

そうですね。一度に全部というわけにはいかないですから。

東野教育長

そうなんです。それで、赤ちゃんがいない人は保育所へ行ったりとか幼稚園へ行ったりとか、そういうことはさせていただいている。

田中委員

人権交流室の方も来られていました。

東野教育長

いろんな形でいろんなところが入っておられるみたいなので、ちょっとそれも徐々に整理させていただいて。いっぱい課題がありましたので、その課題を見ながら今は試行という形で。

田中委員

慌ててやって事故を起こしてしまったら、大変ですね。

東野教育長

そうなんです。

有馬委員

実際、やんちゃまさんに行っているお母さんから、ちょっと聞いたんですけれども、「こういう授業があるから赤ちゃんを連れてちょっと出てみませんか」と声をかけられたときに、ちょっとそのお母さん自身は考えたみたいなんです。それで「すごくいいことなんだけれども、やっぱり我が子をだっこさせるのはちょっと怖いからお断りした」ということで、それからやんちゃまさんには行きづらいという話をちょっと聞きました。

東野教育長

そういうのを徐々にクリアされていったらいいなと思います。

有馬委員

そうなんです。そういうことがクリアできたら、すごく素晴らしい授業だと私は思うので頑張っていってほしいと思います。

東野教育長

これは急がずに。

有馬委員

ゆっくりと。

東野教育長	いろいろやっていっていただければいいかな。非常にいいことだというふうに思っていますので。
有馬委員	もちろんいいことなので。
東野教育長	<p>ほかに事務局から何かございますか。よろしいですか。</p> <p>それでは、特にないようでございますので、以上で本日の日程については全て終了いたしました。</p> <p>これをもちまして、12月定例教育委員会を終わります。</p> <p>1年間、どうもありがとうございました。</p> <p>(閉会宣言 午後3時27分)</p>

署 名      教育長      東野 光弘

委 員      有馬 章亜